

## 組立マンホールの I 類規格化について

### 1. 概要

このたび、日本下水道協会は平成 17 年 6 月 1 日から I 類規格『J S W A S A - 11 下水道鉄筋コンクリート製組立マンホール』について、各団体代表工場による形式検査を始め、9 月 1 日からは各社の工場審査を始めた。ここで、全ての組立マンホールが I 類規格に移行されるわけではなく、一部の種類が II 類規格として残るため、下記にその違いを示す。

ここで、下表の『C タイプ』とは『ボルト接合』の継手構造を表す。

種 別	I 類	II 類
規 格 番 号	J S W A S A - 11	—
名 称	下水道鉄筋コンクリート製組立マンホール	下水道用組立マンホール側塊
日 本 下 水 道 協 会 認 定 範 囲	形 状 円 形 構 造 鉄 筋 コ ン ク リ ー ト 認 定 範 囲 0 号 ・ 1 号 ・ 2 号 ・ 3 号 ・ 4 号 ・ 5 号	円 形 ・ 角 形 ・ 楕 円 ・ 馬 蹄 形 鉄 筋 コ ン ク リ ー ト ・ 無 筋 コ ン ク リ ー ト 各 工 業 会 規 格 の 規 定 範 囲
全 国 コ ネ ク ト ホ ー ル 工 業 会 認 定 取 得 範 囲	名 称	コネクトホール I 種 C タイプ (IC1)
		コネクトホール I 種 C タイプ (IC2)
		コネクトホール II 種 C タイプ (IIC1)
		コネクトホール II 種 C タイプ (IIC2)
形 状 円 形	楕 円 ・ 角 形	
構 造 鉄 筋 コ ン ク リ ー ト	鉄 筋 コ ン ク リ ー ト	
認 定 範 囲 0 号 ・ 1 号 ・ 2 号 ・ 3 号 ・ 4 号	楕 円 ・ 角 形 特 1 号 ～ 特 6 号	

### 2. 呼び方の比較

同じ部材でも、I 類規格の記号と全国コネクトホール工業会規格の記号は異なるので、対比例を下記に示す。ここで、IC1・IC2・IIC1・IIC2 は、I 類規格での登録番号を表す。

部 材	呼 び 方	I 類規格の記号	全国コネクトホール工業会規格固有記号			
			IC1 I 種標準 (I-C)	IC2 I 種特厚 (I-CP)	IIC1 II 種標準 (II-C)	IIC2 II 種特厚 (II-CP)
調 整 リ ン グ	共 通	C M R 6 0	A-R			
斜 壁	0 号	C M 0 T	A0-N			
	1 号	C M 1 T	A1-N			
	2 号	C M 2 T	A2-N			
頂 版	0 号	C M 0 S B	A0-T			
	1 号	C M 1 S B	A1-T			
	2 号	C M 2 S B	A2-T			
床 版	2 号	C M 2 S B M	A2-C			
直 壁	0 号	C M 0 S	A0-S	*	*	*
	1 号	C M 1 S	A1-S	PA1-S	A1-S	PA1-S
	2 号	C M 2 S	A2-S	PA2-S	A2-S	PA2-S
管 取 付 け 壁	0 号	C M 0 B	A0-H	*	*	*
	1 号	C M 1 B	A1-H	PA1-H	A1-H	PA1-H
	2 号	C M 2 B	A2-H	PA2-H	A2-H	PA2-H
底 版	0 号	C M 0 P	A0-B	*	*	*
	1 号	C M 1 P	A1-B	PA1-B	A1-B	PA1-B
	2 号	C M 2 P	A2-B	PA2-B	A2-B	PA2-B

### 3. 性能の比較

コネクトホールは、4 種類に分かれたので、使用場所・接合部の許容水圧・側方曲げ強さの比較を下記に示す。

コネクトホールの種別		使 用 場 所	接合部の許容水圧	側方曲げ強さ
I 種 標 準	I-C	5 m 以下	0.05Mpa	II 種 は I 種 の 約 2 倍
I 種 特 厚	I-CP	5 m 以下で矢板の引き抜きを考慮する		
II 種 標 準	II-C	10 m 以下	0.10Mpa	
II 種 特 厚	II-CP	10 m 以下で矢板の引き抜きを考慮する		